

Ⅲ 社会人入試

Ⅲ-1：出願資格

※社会人として研究科において専門知識の修得と専門的研究を希望する者で、次の各号のいずれかに該当するもの

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025年3月までに24歳に達しているもの

※社会人とは以下に該当する方とします。

「Ⅲ-1：出願資格」(1)～(7)については、該当する出願資格を得てから入学時に2年以上経過している者。

「Ⅲ-1：出願資格」(8)については、官公庁・学校・企業等に勤務したことがあり、入学時に2年以上の職歴がある者。

(注1) 「Ⅲ-1：出願資格」(3)に該当する「外国において学校教育における16年の課程を修了した者」とは、外国において正規の学校教育における16年の課程を修了した者です。

なお、大学卒業までに16年を要する国で修学した者が、飛び級している場合は、16年目の課程を修了していれば、22歳未満であっても上記に該当します。

(注2) 「Ⅲ-1：出願資格」(8)に該当する「大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者」とは、出願資格の審査として、書類審査の後に学力検査（筆記試験、口頭試問）及び面接を行い、出願資格を認められた者です。

ただし、提出書類等により、個人の能力の確認ができる場合は、筆記試験は免除することがあります。

(注3) 「Ⅲ-1：出願資格」(8)により出願する場合は、出願に先立ち入学資格審査を行いますので、「Ⅴ 各入試共通事項」の「1 個別の入学資格審査」により、期限内に入学資格審査の申請を行ってください。

Ⅲ-2：入学者選抜方法等

入学者の選抜は、●及び○の試験科目の結果を総合して行います。

試験科目及び日時の詳細は、「Ⅲ-3：試験当日の日程」の表を参照してください。

試験場は受験票を送付する際に通知します。

学位プログラム	コース	書類審査	筆記試験		口頭試問 (※2)
			専門科目	外国語科目(※1)	
数理情報科学	数理科学	●	/	/	●
	物理科学				
	数理データ科学				
	計算機科学				
	情報通信システム学				
機械システム 都市創成科学	知能機械システム学	●	/	/	●
	先端機械学				
	都市環境創成学				
創成化学	応用化学	●	/	/	●
地球環境生命科学	生物科学	●	●	○	●
	地球科学	●	/	/	●
	惑星物質科学	●	/	/	●
	地域環境学	●	●	○	●
	環境生態学	●	●	/	●
	農芸化学	●	●	/	●
	植物ストレス科学	●	●	○	●
	応用植物科学	●	●	/	●
	応用動物科学	●	●	○	●

(※1) ○の外国語科目は筆記試験を実施せず、英語能力試験の成績を利用します。

(※2) 口頭試問は、各コース等における基礎学力、入学志願者の業績及び希望研究計画について行います。

Ⅲ-3：試験当日の日程

数理情報科学学位プログラム

コース	2024年12月26日（木）
	口頭試問
数理科学	14:00～
物理学	14:00～
数理データ科学	13:30～ 「入学後の研究計画」の内容に関する口頭試問を行います。なお、必要に応じて口頭試問の中で、志望分野の基礎学力に関する試問を行います。
計算機科学	14:00～
情報通信システム学	16:30～

機械システム都市創成科学学位プログラム

コース	2024年12月26日（木）
	口頭試問
知能機械システム学	13:00～
先端機械学	13:00～
都市環境創成学	13:30～

Ⅲ-3：試験当日の日程

創成化学学位プログラム

コース	2024年12月26日(木)
	□頭試問
応用化学	13:30～

地球環境生命科学学位プログラム

コース	2024年12月26日(木)	
	専門科目	□頭試問
生物科学	9:00～10:30 志望する教育研究分野に関連した小論文	13:00～
地球科学	9:00～10:30 志望する教育研究分野に関連した小論文	13:00～
惑星物質科学	/	
地域環境学	10:00～12:00 共通科目と選択科目があります。共通科目は環境問題に関する問で、全員が解答してください。 選択科目については、志望する研究指導教員の所属分野にしたがって①から④のいずれか1つを選んでください。①から④の構成は以下のとおりです。 ①応用生態学，土壌圏管理学，生産基盤管理学，地形情報管理学，農村計画学 ②農村環境水文学，流域水文学 ③環境施設設計学，環境施設管理学 ④廃棄物資源循環学，持続可能社会システム学	9:30～ □頭試問は、オンラインにより実施するため、来学不要です。詳細については、受験票送付時にお知らせします。
		13:30～

Ⅲ-3：試験当日の日程

地球環境生命科学学位プログラム

コース	2024年12月26日(木)	
	専門科目	口頭試問
環境生態学	10:00~12:00 森林生態学, 土壌生態管理学, 水系保全学, 応用昆虫学, 昆虫学, 生物生産システム工学, 資源管理学, 食料環境政策学, 国際農村開発学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30~
農芸化学	10:00~12:00 岡山大学農学部卒業者は, ①~④の4科目全てを解答してください。 ① 農芸化学基礎 (有機化学基礎, 生物化学基礎, 応用微生物学基礎) ② 有機化学 ③ 生物化学 ④ 応用微生物学 上記以外の受験者は, 次の3科目を解答してください。 ・ 必須科目: 上記①の1科目 ・ 選択科目: 上記②~④のうち1科目 ・ 選択科目: 志望する教育研究分野の小論文の1科目	13:30~
植物ストレス科学	10:00~12:00 植物遺伝生理解析学, 情報伝達機構解析学, 植物ストレス制御学, 植物分子生理学, ウイルス分子生物学, 植物-病原菌相互作用学, 植物-昆虫相互作用学, 植物環境微生物学, 植物多様性解析学, 植物ゲノム解析学, 統合ゲノム育種学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30~
応用植物科学	10:00~12:00 植物病理学, 遺伝子工学, 作物遺伝育種学, 園芸利用学, 作物生産学, 果樹園芸学, 野菜花卉園芸学, 作物学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30~
応用動物科学	10:00~12:00 家畜繁殖学, 動物発生工学, 動物生理学, 動物育種学, 動物遺伝学, 動物栄養学, 動物応用微生物学, 生殖補助医療学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30~